



SPECIAL CONTENTS

SMBCグループの 将来の成長を牽引する主要施策

- ①

P066
マルチフランチャイズ戦略
海外証券ビジネス
- ②

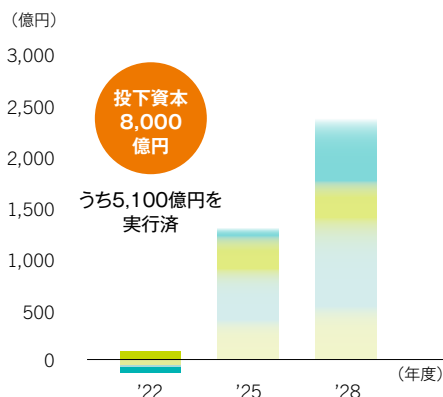
P070
Olive
- ③

P076
米国デジタルバンク

SMBCグループでは、質の伴った成長に向けてさまざまな成長投資を実施してきました。

前中期経営計画では、高い潜在成長力を持つアジア地域をターゲットとしたマルチフランチャイズ戦略を加速させるため、これまで投資してきたインドネシアに加え、戦略対象国であるインド、ベトナム、フィリピンにおいて地場金融機関との出資・提携を進めてきました。米国ビジネスにおいては、海外証券戦略の中核となる提携関係の構築を着実に進めてきたほか、リテールのお客さま向けのデジタルバンクの開業に取り組んできました。国内では、オンライン証券ビジネスの強化に向けた提携を結び、個人のお客さま向けの総合金融サービス「Olive」においても重要な役割を果たしています。新中期経営計画では、まずはこれまで種をまいてきた成長投資について、しっかりとビジネスを立ち上げて軌道に乗せるとともに、出資先のバリューアップやSMBCグループとの連携を通じたシナジー創出に注力し、SMBCグループの成長を牽引する利益貢献を目指していきます。

ボトムライン利益への貢献(のれん償却後)



デジタル	SBI証券	CCC HK HOLDINGS	Olive
米国	Jefferies	ARES	jeniusbank
アジア	btpn SMFG IndoCredit	FE CREDIT VPBank	RCBC
航空機リース	SMBC AVIATION CAPITAL		